

創刊号 : HeartCoreセミナー クラウドDay2011SUMMER開催
2011/05/18

創刊号のご案内

いつもお世話になっております。
鈴与シンワートでCMSビジネス推進を担当している松本と申します。
このメールマガジンの編集を担当致します。

今号では、7月8日に開催するHeartCoreクラウドDay2011SUMMER（以下、「HeartCoreクラウドDay」）の開催についてお届けいたします。

「HeartCoreを導入することでお問い合わせ数が5倍になりました」

これはHeartCoreクラウドDayで講演される「SuperStream」で著名なエス・エス・ジェイ社のマーケティング部長の山田 誠氏のお言葉です。お問い合わせ数が5倍に伸びたのはHeartCoreの自動SEO/LPO機能によるものです。

一方でこのSEO/LPO等のWebマーケティングの世界は日進月歩で進化しています。このイベントでは経営企画やミドルマネジメント向けの名著者である広瀬 幸泰氏による、経営企画の視点から見たWebマーケティングとの付き合い方についての基調講演も見所です。

効果的なWebマーケティングの実現方法を、ユーザ視点、経営企画視点、技術視点で立体的に解説するHeartCoreクラウドDayに是非ご参加ください。

※HeartCoreクラウドDayの詳細は以下をご覧ください。
http://www.shinwart.co.jp/hc_seminar01/index.html

INDEX Shinwart Times

【NEWS】

- ・ 2011年7月8日開催 HeartCoreクラウドDay2011SUMMER

【コラム】

- ・ 第一回：「CMSがフレームワークに置き換わる日」

【NEWS】 Shinwart Times

HeartCoreクラウドDay2011SUMMER 開催のお知らせ

HeartCoreは、Webサイトの管理に要する時間とコストを削減するだけでなく、自動SEO、LPO、アクセス解析機能により、Webマーケティング対策を効果的に実現するCMS（コンテンツ管理システム）です。

HeartCoreクラウドDAYでは、HeartCoreクラウド版を採用し、Webからの商品の問い合わせを劇的に増加させた顧客事例をご紹介します。

また、経営企画やミドルマネジメント向けの名著『手を動かしながら考えるビジネスアイデア』（翔泳社刊行）、『手を動かしながら考えるビジネスプラン』（翔泳社刊行）の著者である広瀬幸泰氏をお招きし、経営企画・マーケティング部門の視点で見た次世代Webマーケティングについて語っていただきます。

開催日時 平成23年7月8日（金）14:00-17:00（受付開始 13:30）
開催場所 東京国際フォーラム G602会議室

特にWeb関係のシステムが顕著なのですが、フレームワークに求められているものとして開発効率の向上だけではなく、ユーザ視点の要求を含めた開発効率の向上への要求が高まっています。例えば、「SEOをしてほしい」や、操作性・表現力の向上などです。これらのユーザ要件はWebシステムが普及する中で、汎用的な要件としてまとめられるようになり、フレームワークが高機能化してきています。

その代表格がCMSです。

現在、CMS（コンテンツ・マネジメント・システム）はWebサイトの開発においては、かなりのシェアを占めるようになりました。但し、現時点のCMSはあくまでWebサイトの画面インターフェースを効率的に生成・運用している事が主な活用方法です。ただ、多くの方がご存じの通りECサイトを構築できるCMSは数もかなり増えてきています。これはECサイトの機能が汎用化できるからです。このように、ECサイト用プログラムから他のプログラムに汎用化が進めば、ゆくゆくは全てがCMSでノンコーディングで構築できる日が来ると私は考えます。

実は、SAP R/3という巨大なERPもCMSの一種であると考えています。日本ではカスタマイズでの納品実績がほとんどであるR/3も、海外ではノンカスタマイズでの納品がほとんどです。これはSAPのコンサルタントですら、全てのベストプラクティス（業務パターン）を知らないくらいに複雑かつ広範囲な設定ができからです。

現在、エンタープライズCMSの筆頭である「HeartCore」を見てみても、標準でEコマースサイトの機能が組み込まれています。また、SEO・LPO機能、ブログ、Twitter、掲示板などのコミュニケーション機能なども標準で組み込まれており、以下のサイトに記載があるようにかなり高機能なCMSです。

※HeartCore解説サイト：<http://shinwart.co.jp/hc/index.html>

HeartCoreは国内・海外ともにトップクラスの大企業での導入実績があり、また、毎月のようにバージョンアップされています。実績と進化の点で将来的にフレームワークに置き換えていく有力候補の一つとして是非、ご注目ください。

（マーケティング・アドバイザー 吉政 忠志）

編 | 集 | 後 | 記 |

改めまして。この度、メルマガの編集を担当することとなりました
鈴与シンワートの松本と申します。普段はHeartCoreの営業として
走り回っています。今回はマーケティング分野にも挑戦ということで、
皆様に教えを頂きながら一つづつこなしていきたいと考えております。
一所懸命がんばりますので、何卒宜しく願いいたします。

—◇読者の皆様へ◇—

本メールマガジンは情報共有の推進を目的としております。宜しければ、社内の他の方が閲覧できる社内掲示板や関係各所へのご転送をお願いいたします。

—◇本メールマガジンの登録解除方法◇—

このメールに対する登録解除は★そのまま返信★でその旨をお伝えください。

本メールマガジンの送付先追加と送付先変更方法

このメールマガジンに★そのまま返信★で下記の項目をCut & Pasteして項目を埋め、返信して下さい。

変更の場合、旧送付先：

- (1) メールアドレス：
- (2) 氏名：
- (3) 会社名：
- (4) 部署名：
- (5) 役職名：

ShinwartTimes001

鈴与シンワート・メールマガジン「Shinwart Times」
発行人：鈴与シンワート株式会社 情報サービス事業本部 企画推進室
CMSビジネス推進 部長 松田 高明
編集人：鈴与シンワート株式会社 情報サービス事業本部 企画推進室
CMSビジネス推進 松本 真幸

(C) 2011- SUZUYO SHINWART Corp. All rights reserved.